

# 事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目08 障害者福祉計画策定事業					
予算区分	款	03	民生費		所属	障害福祉課
	項	01	社会福祉費			
	目	03	障害者福祉費		連絡先	0594-24-1171
	細目	002	障害者福祉一般事業費			

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
障害者(児)数		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
障害者とその家族などが参加し、行政とともに平成27年4月からの障害者計画・障害福祉計画を策定する。 ・平成25年度作業として市民アンケート実施に向け、各障害者団体等や障害者へのヒアリング調査を実施し、市民アンケートの素案を作成。 ・平成26年度作業として障害者計画、障害福祉計画を年度末までに策定。 ・障害者関係団体代表、地域代表、市民代表など幅広い関係者で構成する協議会を設置開催。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
障害者一人ひとりの人格と個性が尊重され、地域社会の一員として障害者の自立と社会活動に参加できるように支援する。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初	
対象指標	障害者(児)数	人	6,486	6,602	6,649	0	
活動指標	協議会開催回数	回	0	1	7	0	
成果指標	計画策定の進捗状況	%	目標値 実績値	0 20.0	20.0 100.0	100.0 100.0	0
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			0	370	4,992	0
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			370	4,992	0
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.00	0.10	1.50		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある(向上)
- 維持
- なし(低下)

各会議等計画どおりに実施され、計画策定に向け効果を上げることができた。